

## ケアマネジャーと主治医・薬局がよりやりとりしやすい環境に 向けた取組状況について

### 1 経緯

高齢者の安全・安心な生活と自立支援に向け、ケアマネジャー（以下、CM）と主治医・薬局がよりやりとりしやすい環境を構築できるよう、CM や薬剤師など高齢者の支援にかかわる関係者でワーキンググループを構成し、協議を行ってきた。

令和4年10月には現状把握のためのアンケートを市内のCM や薬剤師向けに実施し、その中で、連携していくことやお互いの役割の理解の必要性が見えた。

それをふまえ、双方の役割を互いに理解し、連携を促進するためのチラシを作成し、令和5年度は合同研修を実施する予定である。

### 2 合同研修について

#### (1) 目的

医療的視点や服薬の状況などからも利用者の状態を正確に把握し、自立支援や安心した暮らしにつながるよう、ケアマネジャーが病気や薬に関する気づきを得ることや、ケアマネジャーと主治医及び薬剤師の情報共有を促進するための研修を実施する。

#### (2) 対象

市内居宅介護支援事業所職員、地域包括支援センター職員、小規模多機能型居宅介護事業所職員、看護小規模多機能型居宅介護事業所職員、市薬剤師会薬剤師

#### (3) 日時、場所

令和5年9月14日（木）15:00～16:35

市役所庁舎11階 大会議室

#### (4) 実施方法

- ・ 参集型
- ・ 令和5年度第2回山形市居宅介護支援事業所等研修として実施

#### (5) 内容

##### ① 取組の説明

- ・ 取組の状況報告（市長寿支援課）
- ・ ケアマネと薬剤師双方の役割説明（ケアマネジャー代表、薬剤師代表）

##### ② グループワーク

<内容及び目的>

チラシ裏面のチェック項目などをもとに、CM と薬剤師がお互いに質問し答えることで、日頃の疑問の解消や各自の学びにつなげていく。また、対話を通して圏域内のネットワークの構築と顔の見える関係づくりを進める。

### 3 今後のスケジュール

9月14日 合同研修開催

令和6年以降 現状把握のためのアンケート